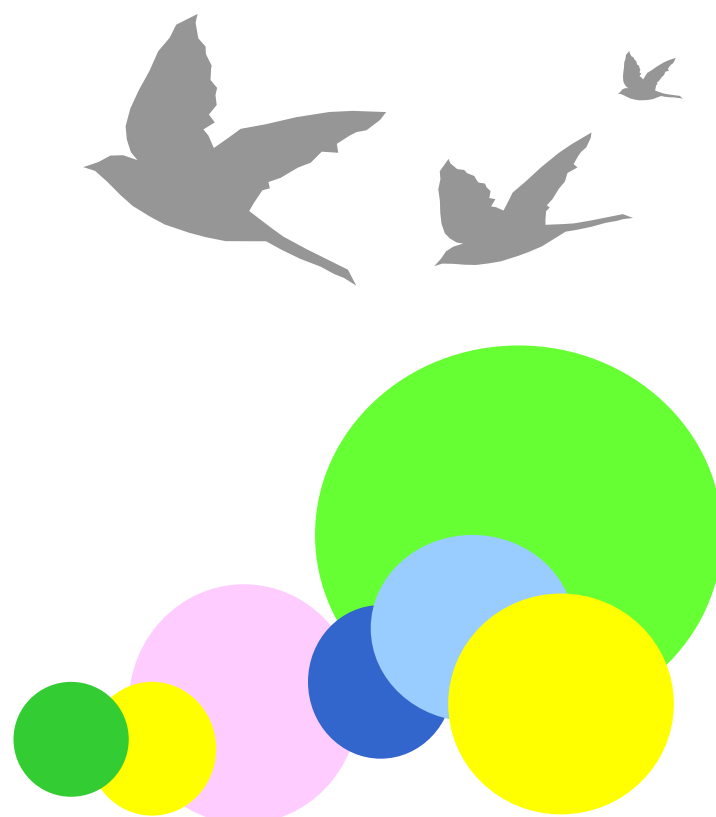


Membership Info.

ご案内

一般社団法人 保険者機能を推進する会

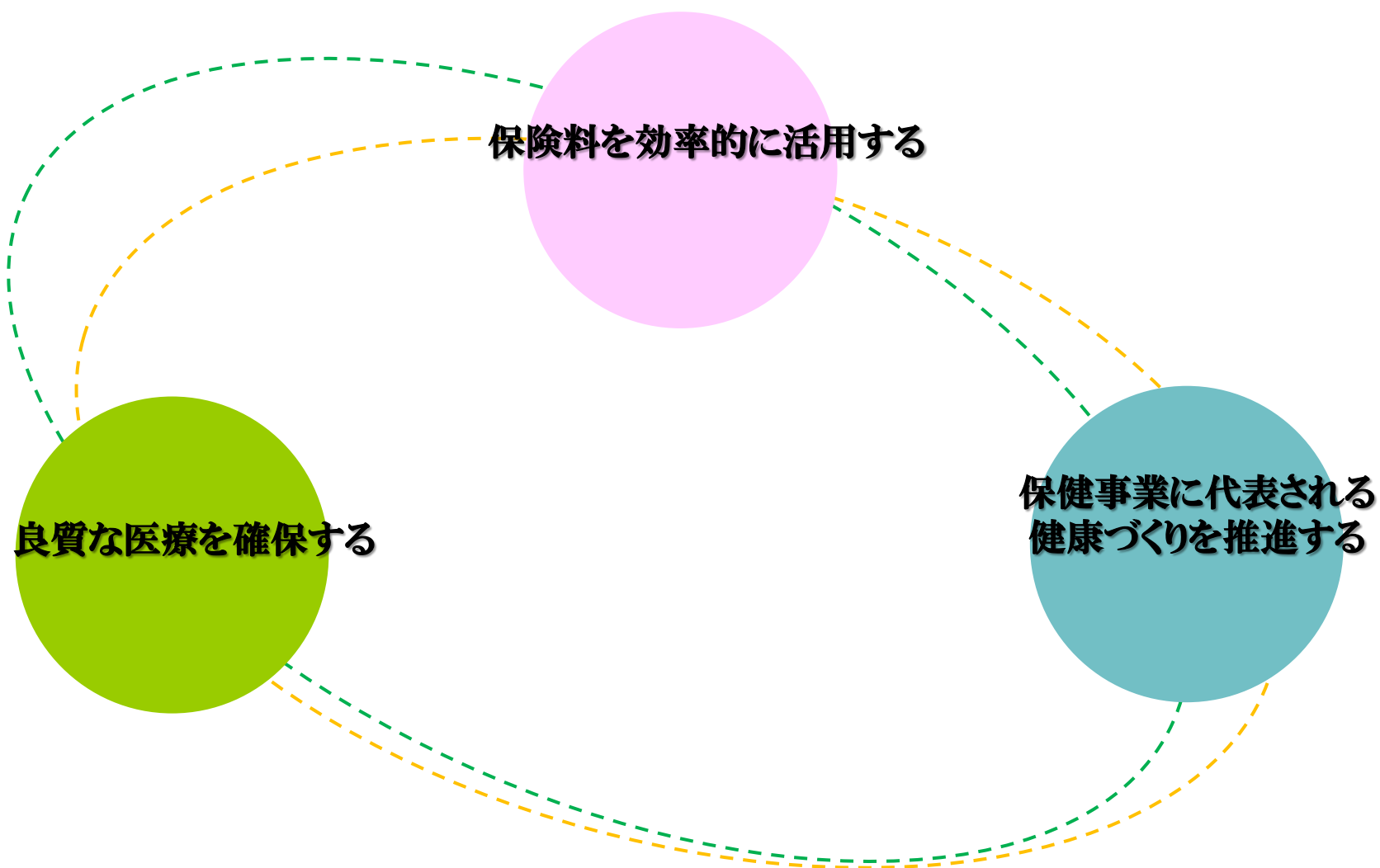




Purpose

目的

「保険者機能の原点」を追求します！



「保険者機能の原点」とは、被保険者・被扶養者のために上記三点に努めることであり、この実施・実現が保険者の使命です。
本会は、保険者自身が集い、参画し、この保険者の使命の実施・実現のため、保険者機能の研究とその具体的方策の実行を目的とします。

この考えにご賛同していただける健康保険組合様のご加入をお待ちしています。ぜひ、一緒に活動しませんか！

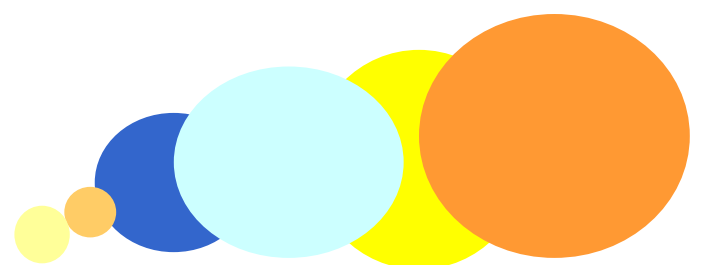
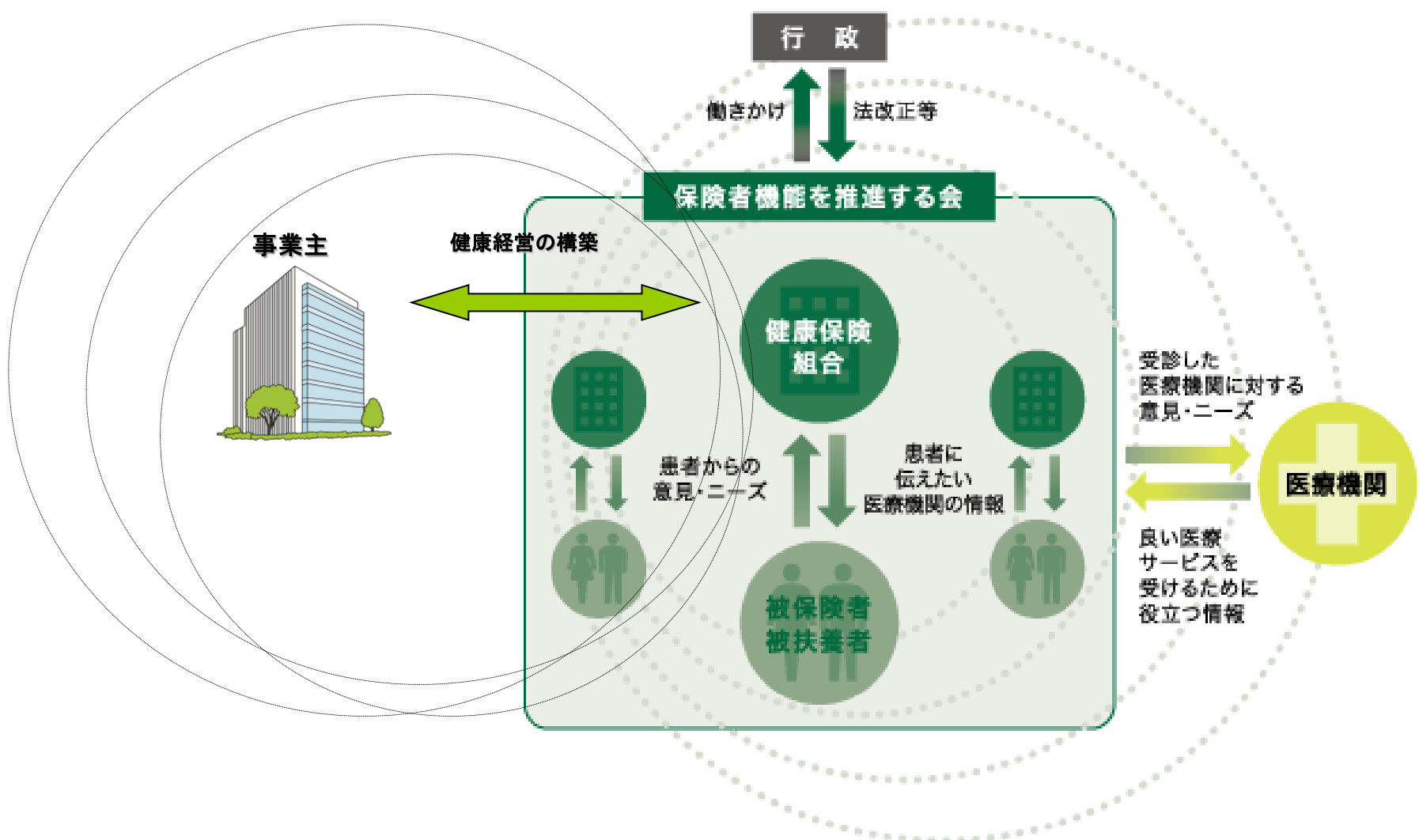


活動概要

- ◎健保の効果的な運営に向け、健康保険・保健事業などの情報共有
- ◎健保を取り巻くさまざまな課題に対しての研究・議論
- ◎関係機関への提案・提言
- ◎会員健保の幹部職員・一般職員の人財育成

少子高齢化社会の進行に伴う「医療保険改革」といった社会的課題に対し、政府をはじめ、経済界、労働界、研究機関、学識経験者などからさまざまな提案、提言がなされており、その多くが「保険者機能の強化」を強く求めています。

「保険者機能を推進する会」は、健康保険制度・健康保険組合を少しでも良くしたいという思いを持つ健康保険組合が「主体的に参画」し、保険者機能の強化に向け活動を行っています。





研究会活動

健康保険を取り巻く様々な課題のうち、自健保だけでは解決が難しいもの、協働することでより効果が見込めるものなどを持ち寄り、知恵を出し合って何らかの成果物を生み出す研究会活動を行っています。運営は自主性を重んじ参加者の中でリーダーを選出し、当該年度の目標成果物、活動方針を定めて、ほぼ1カ月に1回の頻度で集まっています。必要に応じて有識者や行政、健保連の担当者にもヒアリングを行い、情報レベルを高めています。2023年度の研究会テーマは以下のとおりです。

2023年度研究会テーマおよび参加条件一覧

【レセプト・健診データ分析研究会】

テーマ：全体テーマとして“特定健診および特定保健指導のデータ分析”
上記分析も含めた任意テーマでの深堀分析をおこなうグループワークを予定

参加条件：スキル・経験は不問（※但し、保健事業の経験者の方がより理解はしていただき易い）
オンライン会議はTEAMS利用可能者
研究会の全体テーマに必要な「特定健診の直近⇔5年前比較データ」（継続） &
「特定保健指導翌年変化評価データ」（新規）を作成いただける保険者様

【健診事業のあり方研究会】

テーマ：過去4年間がん検診に取り組んできて、国が推奨するマニュアルの理解から始め、がん検診のメリットだけでなくデメリットをいかに伝えるか、がん検診の精度管理のうち受診者情報をいかに管理して要精検者等を把握するかに取組み、そして昨年度は、受診案内から要精密検者の把握、二次検診受診勧奨とその結果の把握まで、がん検診事業の一連の流れについて基本的ポイントの整理を行った。2023年度はこれまでの活動をさらに進化・深化させ、精度管理におけるプロセス指標の策定と向上策、二次検診受診勧奨策の充実などに取り組みたい

参加条件：・ Microsoft teams を使用してオンライン参加可能な方
・ 目的をもって参加いただける方
・ 経験・スキルは不問です

【特定保健指導応用研究会】

テーマ：・ ICTを用いたコロナ禍での特定保健指導の対応がひと段落し、withコロナでの指導のありかたの情報の収集・共有・相談が出来る場の提供
・ 第4期特定健診・保健指導への情報収集と事前対策の整理
・ 各健保（特に、後期高齢者支援金減算健保）が実施している特定保健指導の具体的な情報共有
・ 外部講師・業者を招いてのプログラム・アプローチ法などの情報収集
・ 実施率・完了率以外の委託先業者の評価方法の指標の立案

参加条件：・ 運営委員を引き受けるレベルの参画意欲
・ 情報共有・事例紹介で自健保の活動・情報の発信者となれる
・ WEB会議内での活発な発言（Teamsでの参加が可能なIT環境）
・ ハイブリッド会議でのリアル会議への積極的参加

入会を検討される健保様には、研究会を見学していただくこともできます。

【女性の健康研究会】

テーマ：女性の健康に関し、専門家・研究者やFemtechの事業会社からの情報の取得や協働による研究、また他健保の成功事例等の共有などにより、研究会参加健保の課題の解決につなげていきたい
更には、その成果を推進する会参加健保にも共有することにより、推進する会全体へつなげていきたい

参加条件：①研究会への参画を通じて、実現したい目的・目標がある方
②自身が研究会の運営を担う意気込みのある方

【シニアの健康研究会】

テーマ：2022年度の活動継続と新規事業（メンバーより募集）へのトライアル

参加条件：一緒に研究会を盛り上げていただける方であればスキルや経験は問いません

【たばこ対策研究会】

テーマ：1. 成果物の更新・共有・活用推進 【※】メインテーマ
①各種成果物の共有（整備）および活用推進 ②医療費分析（予定）
2. 基礎知識の習得・定着
①有識者からのレクチャー ②職場のたばこ（喫煙）対策冊子改定
3. 各社（健保）施策のステップアップ【※】
①対策事例共有 ②現状を踏まえた対策検討（グループ討議、全体討議）
4. 社会貢献
①日本禁煙科学会学術総会への参画 ②サービス提供企業および地域などとの連携

参加条件：①Microsoft teams活用可能な方
②基本、年度を通して参加可能な方
③楽しみながら活動できる方（またはしたいと思っている方、自分を変えたいと思っている方など）

【療養費適正化研究会】

テーマ：・療養費を取り巻く環境・実態の理解、把握
・自健保における柔整療養費の正しい利用への啓蒙と分析
・他健保との比較から理解する自健保での課題・問題点の抽出

参加条件：特にスキルや経験は問わないが
①Microsoft Teams活用可能な方
②研究会は自分たちが作り上げるんだという認識を持っている方
＝積極的に活動・参加いただける意欲のある方
③ハイブリッド型を予定するのでリアル参加も検討していただける方

【扶養認定基準研究会】

テーマ：未確定の部分が多いが扶養認定審査の現状などを研究会内外に発信予定

参加条件：基本的には無いが前半については遠方からの参加者以外は基本的に対面開催が中心となる予定

入会を検討される健保様には、研究会を見学していただくこともできます。



Communication/Symposium・Lecture・Study/

シンポジウム・講演会・研修会事業

1. 常務理事ゼミナール

常務理事ゼミナールは、「常務理事の皆さまが、自健保内で展開する各種事業における、“常務理事としての振る舞い”について、これまで以上に、より実践的な意見交換の場になるよう」という主旨で開催され、「コラボヘルスの実践」「データヘルスの実践」「保険者マネジメント」といったテーマを中心に、それぞれ具体的な取り組みについてグループ討議主体の意見交換等を行ってきました。

新任の常務理事の方も多数参加され、毎回活発な情報共有や意見交換が行われていますので、常務理事であればどなたでも気兼ねなくご参加いただけます。参加者の皆さまからも「同じ常務理事の立場での対応や具体的な進め方の情報・意見交換は参考になる！」という声も多く頂いています。気軽に話しあうことで何か課題解決につながるヒントが得られるかもしれません。

当ゼミナールは常務理事同士の意見交換が主体であり、これを機会に培ったネットワークが、日々の業務の課題解決の役に立ち、活動の充実にもつながっていくことと思います。ぜひ、多くの常務理事のみなさまの積極的なご参加をお待ちしております。



2. 医療保険制度ゼミナール

「医療保険制度ゼミナール」は、2023年度で9年目を迎えた活動です。

当会の基本機能である「保険者機能を推進する」を軸に、保険者を取り巻く7ステークホルダー（政治・行政（厚労省・財務省等）、保険者（健保連・協会けんぽ等）・医療提供・患者団体・アカデミア・メディア等）に講演を依頼し、それを通じてバランス感覚を持って将来への提言ができる保険者を育てることを目指しています。

対象は健保のマネジメント層（理事長・常務理事・事務長・役職者等）としていますが、保険者の機能発揮に課題や疑問を感じる職員も対象範囲としています。

講演においては、参加者に資料の事前読み込みと疑問点の明確化をお願いしており、深い情勢理解を伴って参加できるような形にしています。また一方通行の講義でなく質疑・ディスカッションの時間を十分にもうけ、講演会の参加者が一体となって意見を交換しあうことでより重層的・多面的な見方を身に着けることを狙っています。

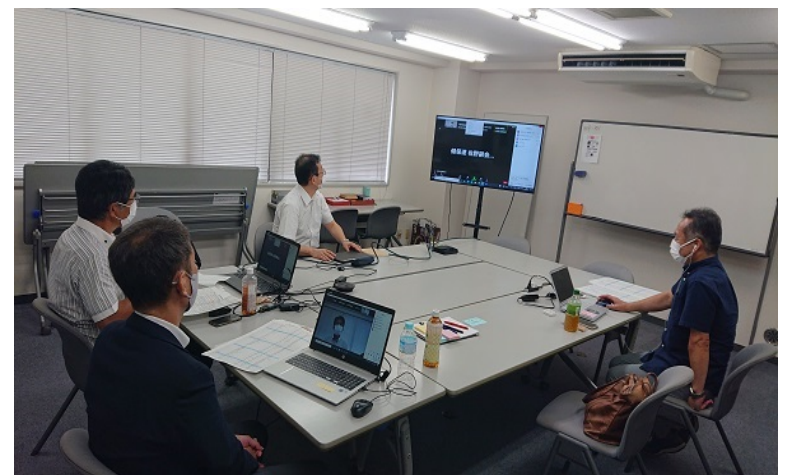
●2022年度は年3回(Web講演会)の活動を行いました。

- ・「不妊治療の真実」を語る(医療提供)
- ・「医療体制の病巣 ～コロナで浮き彫りになったこと」(メディア)
- ・「支払基金改革の動向」(行政)

●2023年度(Web開催)

具体的な日時・講演内容は未定ですが、年3回のWeb開催を予定しています。

引き続き、多彩なステークホルダーを組み入れて広くディスカッションすることで、会員健保の提言につながるような活動を展開予定です。



3. 基礎知識研修会

基礎知識研修会では、主に一般職員の方を対象として、時節柄関心の高いテーマをその都度取り上げ開催しております。

またWEB形式での開催もできるようにし、遠方からの参加も容易になり、より情報収集しやすい環境が整いました。

2022年度からは新たに事務長の皆様が集まる情報交換の場を提供いたしております。

通年は年間に3～4回の開催を目標により身近な、よりご自身の業務に生かせる内容で、事例発表、各研究会の成果発表および専門家によるレクチャーなどを中心に開催していきます。





第11回 保険者機能推進全国大会

～ 保険者が共創する未来 ～

開催日:2023年11月22日(水)
開催場所:東京都千代田区 星陵会館

第10回全国大会(2022年11月24日)の概要

「本格化する少子高齢化社会において果たすべき保険者機能とは？」

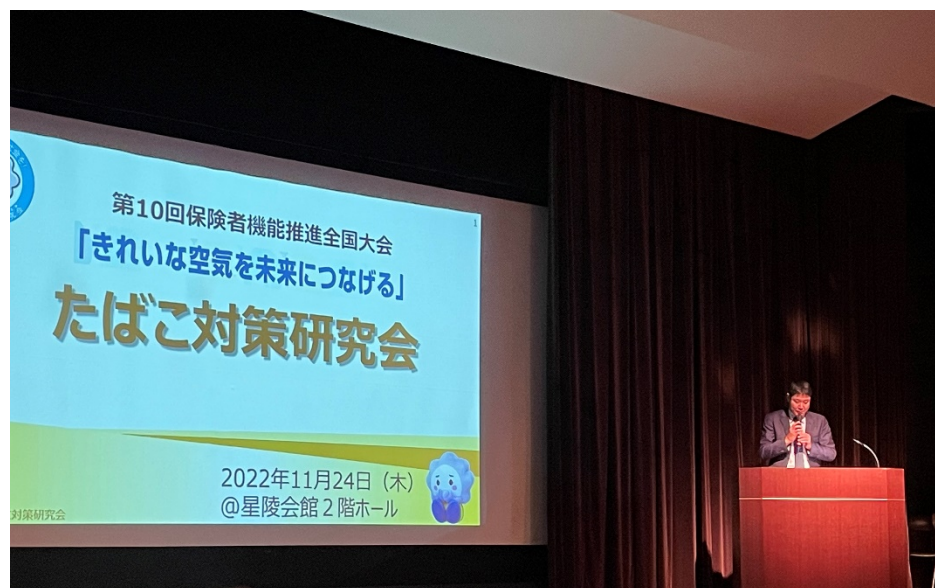
第10回保険者機能推進全国大会を、2022年11月24日にハイブリット開催いたしました。

基調講演として、社会政策課題研究所 所長 江崎禎英(えさき よしひで) 先生より「健康経営の展開～保険者機能の向上と戦略～」という演題にてご講演をいただきました。

また、後半では、シニアの健康研究会、たばこ対策研究会の成果発表を行いました。



江崎禎英先生の基調講演



研究会により成果発表の模様

ご案内

会 費

被保険者数	正会員 年会費
5千人未満	11万円
5千人以上1万人未満	13万円
1万人以上2万人未満	15万円
2万人以上5万人未満	17万円
5万人以上	19万円

※年度（4月から翌年3月）途中の入会の場合は、会費は月割計算（千円未満切捨）した金額になります。
※健康保険組合の都道府県連合会およびその下部組織、ならびに健康保険組合以外の保険者および団体等については、準会員として入会することができます。準会員の会費は被保険者数により3万円～11万円、被保険者0人は11万円です。

アクセス



会員一覧

IHIグループ、アクサ生命、アクセンチュア、味の素、azbilグループ、アフラック、イオン、石塚硝子、エーザイ、SMBC日興証券グループ、SGホールディングスグループ、FR、FWD生命保険、MSD、大塚製薬、オートバックス、小田急グループ、オリンパス、花王、カシオ、協和キリン、麒麟ビール、近畿日本ツーリスト、グラクソ・スミスクライン、栗田、KDDI、国際興業、コスモスイニシアグループ、コニカミノルタ、小松製作所、鷺宮、サッポロビール、C&Rグループ、シーイーシー、CNCグループ、ジェイアールグループ、JNC、資生堂、ジャックス、ジャパンディスプレイ、住友不動産販売、全日本空輸、ソニー、第一三共グループ、大正製薬、太陽生命、太陽日酸、大和証券グループ、武田薬品、TDK、D I C、ディスコ、デンソー、東京海上日動、東京ガス、東芝、T O T O、TOPPANグループ、トピー、豊田通商、トラスコ中山、トランス・コスモス、ニコン、ニチレイ、日産自動車、日新製糖、日本アイ・ビー・エム、日本航空、日本コロムビア、日本事務器、日本製鉄、日本ゼオン、日本発条、日本ヒューレット・パッカード、日本マクドナルド、日本郵船、日本旅行、ノバルティス、野村證券、パイオニア、博報堂、パナソニック、阪急阪神、BIJ、PHC、日立、ファイザー、フジクラ、富士通、富士フイルムグループ、ブリヂストン、プレス工業、ポーラ・オルビスグループ、ボッシュ、丸井、三越伊勢丹、三菱、三菱ケミカル、三菱重工、三菱商事、三菱電機、三菱UFJ証券グループ、三菱UFJニコス、明治安田生命、山崎製パン、ヤマトグループ、ヤマハ、リクルート、レンゴー、ロイヤル、ローソン、ワールド、健康保険組合連合会京都連合会

113会員 【2024年2月1日現在】

入会を希望する、または質問のある健保様はお気軽に事務局へご連絡ください

〒101-0036 東京都千代田区神田北乗物町1 1 番地 乗物町第一ビル 4 階
電話 03-5577-5411 F A X 03-5577-5413
e-MAIL hokensha@kino-suishin.org
ホームページ <https://www.kino-suishin.org/>

Copyright (C) 一般社団法人 保険者機能を推進する会 All Rights Reserved. 無断転載禁止